

琉大病総第 号
平成 23 年 1 月 日

沖縄県知事
仲井眞 弘多 御机下

沖縄県がん診療連携協議会議長
琉球大学医学部附属病院長
須加原 一博
琉球大学医学部附属病院
がんセンター長
増田 昌人

「琉球大学に地域統括相談支援センターを設置すること」に関する要望

提案趣旨

平成 23 年度厚生労働省概算要求において、「都道府県がん対策推進事業」が 9 億 4000 万円計上されています。単純計算すれば、各都道府県当たり 2000 万円の予算が計上されています。

「都道府県に新たに地域統括相談支援センターを設置し、患者・家族らのがんに関する相談について、心理、医療や生活・介護など様々な分野に関する相談をワンストップで提供する体制を支援するための事業（具体的には、ピアサポーターなど様々な分野に関する相談に対応するための相談員の確保及びその研修、相談内容の分析、がん患者サロンの整備等）」が新たに補助メニューから追加されています。

現在、琉大病院は都道府県拠点病院として精力的に事業を展開しており、宮古地区や八重山地区での患者の集まり（がん患者サロン）にも関わっています。新たに設置が謳われている地域統括相談支援センターの設置場所として好適であると考えられます。

また、この事業は 1 / 2 補助事業であります。がん患者に直接かかわる本事業には、是非参入をお願い申し上げます。